

県出資団体等 調査特別委員会

これまで九回の委員会を開催し、出資団体や特別会計・企業会計に係る諸問題を踏まえた今後のあり方について調査を進めています。

十一月七日の第六回委員会では二人の参考人から意見聴取を行いました。

公認会計士であり税理士でもある坂本和重氏からは、問題を先送りせず、抜本的な経営改善策の実施、法的整理や清算の検討についての決断の必要性等の意見がありました。次に茨城県医師会長である原中勝征氏から、県立病院に求められる三次救急医療や循環器センター等の高度医療及び民間に比較して多い職員数や給与体系の数値目標による管理等の意見がありました。その後、審議経過を踏まえ、課題改善に向けた論点を整理しました。

十一月十八日の第七回及び十二月一日の第八回委員会では、論点に基づき、各精査団体にかかる改善方針について審議を行い、保有土地の早急かつ計画的な処分、団体の統廃合等についての県の態度の明確化などについて活発な質疑応答がありました。十二月十五日の第九回委員会では、県病院事業会計の改善方針について審議の後、委員会設置以来の審議経過報告を取りまとめ、第四回定例会最終日の十六日に、委員長から議長に報告を行いました。また同日、

改善方針の審議経過を報告 緊急対応を知事に申し入れ

報告を踏まえ緊急の対応が必要と考えられる事項について、議長から知事に申し入れを行いました。

【緊急に対応されたい事項】(抜粋)
 ≪全般的事項≫
 ①減損会計導入に伴う正確な財務内容の把握
 ②抜本的見直し策の決定
 ③計画的な改善策の実施
 ④県関与の見直し等
 ⑤経営責任の明確化
 ≪個別的事項≫



橋本知事に申し入れをする石川議長

〔財グリーンふるさと振興機構〕県の県北振興方策の早期確定・組織の抜本的見直し等 / 〔財茨城県開発公社・茨城県土地開発公社〕資産の時価評価の早急な確定、正確な財務内容の把握等 / 〔鹿島都市開発(株)企業として今後の事業体制の再構築等 / 〔株ひたちなか都市開発〕法人の存廃の検討又は合併の促進等 / 〔茨城県住宅供給公社〕保有土

百里飛行場利活用 調査特別委員会

これまでに三回の委員会、現地調査及び県外調査を実施し、本県の振興・活性化に向けた百里飛行場の利活用の諸方策のあり方について、精力的に調査を進めてい

地の早期かつ計画的な処分の推進等 / 〔茨城県病院事業会計〕救急医療など政策

ま。また、十二月十二日には、正副委員長により、内閣総理大臣、財務大臣及び国土交通大臣あてに、二十一年度開港に向けた大幅な予算の増額や東関東自動車水戸線の基本計画区間(鉾田～潮来間)の整備計画策定など、百里飛行場民間共用化の推進に関する要望活動を行いました。

十一月二十四日から二十五日にかけて、同じく共用飛行場である石川県小松空港の状況、また能登空港や国

県の振興、活性化に向け、論点を整理

際航空貨物の荷さばき、保管等を行っている第三セクター北陸国際航空貨物ターミナル株式会社の取り組み状況について県外調査を行い、航空自衛隊との関係のあり方、航空貨物の取り組み状況などについて活発な質疑が行われました。

十二月十五日に開催された第三回委員会で、今後検討すべき論点の整理が行われたとともに、「百里飛行場の役割のあり方の基本的姿勢」について企画部に

医療の実施及び医療の質の向上に向けた県立病院としての役割の明確化等

今後、さらに審議を進め、平成十八年第二回定例会において、調査結果の取りまとめを行う予定です。

【論点整理】

- 一 役割のあり方
 - ・成田空港、羽田空港、福島空港との関係
 - ・航空貨物への取り組み
 - ・観光・ビジネス需要への対応
- 二 地域振興方策のあり方
 - ・空港を生かした都市づくり
 - ・空港自体の活用方策
 - ・観光など広域的な振興方策
- 三 整備推進方策のあり方
 - ・経営のフロによる運営
 - ・利用者の利便性の確保
 - ・交通アクセスの充実
 - ・CIQ(税関・出入国検疫)の確保
 - ・ネーミングのあり方

太平洋から日本海に繋がる 高速交通網を基軸に活性化

福島・茨城・栃木・群馬・新潟五県議会議長会

十一月二十八日、高速交通ネットワークで結ばれる本県と福島・栃木・群馬・新潟五県の人・物・情報・産業・文化等の連携と交流促進について協議する初の県議会議長会が、つくば国際会議場で開催されました。本県の石川多聞議長の呼びかけで開催されたこの会議には、五県の正副議長や議会事務局長等が出席し、初めに、国土交通省の後藤隆之地方整備課長が地域整備をめぐる国の動向や五県の発展方向等について講演し、「地元で意識されない地域資源を掘り起こした特徴あるまちづくりが重要」と述べ、五県の連携に大きな期待を寄せました。

続いて、各県の議長等が県の概要や議会活動の充実・強化へ向けた取り組みを紹介し、活発な意見交換を行いました。

今後は、毎年一回開催し五県が緊密に連携し交流を深めていくことを確認しました。



福島・茨城・栃木・群馬・新潟五県議会議長会の様子

永年在職者表彰

十二月二日に永年在職者表彰が行われました。表彰を受けた議員は、次のとおりです。

- 五十年在職
 - 山口 武平 議員
- 三十年在職
 - 川口 三郎 議員
 - 長谷川 大紋 議員
- 十年在職
 - 新井 昇 議員
 - 澤田 俊光 議員
 - 細田 武司 議員
 - 木本 信男 議員
 - 磯崎 久喜雄 議員
 - 小川 一成 議員
 - 半村 久美子 議員
 - 大内 久美子 議員
 - 川津 隆 議員
 - 白田 義弘 議員
 - 井手 義弘 議員



本会議場で表彰を受ける山口武平議員

お知らせ

今回の、平成18年第1回定例県議会は、2月27日から3月23日までの25日間の会期日程で開催される予定です。

月日	曜	議事予定
2.27	月	議会運営委員会 本会議(開会、知事提出議案説明)
28	火	議案調査
3.1	水	議案調査
2	木	議会運営委員会 本会議(代表質問・質疑)
3	金	議会運営委員会 本会議(代表質問・質疑)
4	土	
5	日	
6	月	議会運営委員会 本会議(一般質問・質疑)
7	火	議会運営委員会 本会議(一般質問・質疑)
8	水	議会運営委員会 本会議(一般質問・質疑) (議案常任委員会付託)
9	木	常任委員会
10	金	常任委員会
11	土	
12	日	
13	月	常任委員会
14	火	議事整理
15	水	議会運営委員会 本会議(予算関係議案常任委員長報告) (予算関係議案予算決算特別委員会再付託)
16	木	予算決算特別委員会
17	金	予算決算特別委員会
18	土	
19	日	
20	月	県出資団体等調査特別委員会 (春分の日)
21	火	
22	水	百里飛行場利活用調査特別委員会
23	木	議会運営委員会 本会議(委員長報告、採決、閉会)